

発行人：セキシユウこと
 関 周(あまねとヨム)
 編集・制作：まっちゃん

ミュージカンテ AMANE
 〒114-0034 東京都北区上十条3-3-16
 TEL 03-3908-8011
 homepage <http://www.8011.jp/>

2009. 1. 28 No. 18

AMANE午前企画「さわやかうたごえ」の情報満載 破棄厳禁?
 月2回(第1火曜日・第3木曜日)発行(したいけど……)

叙情歌 61 ⇒ 100曲へ大増強

1曲ずつ工夫を凝らした画面も
 楽しませてくれます

2009(平成21)年 1月						
日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	31
2009(平成21)年 2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
2009(平成21)年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14

○あかまるマーク=
 さわうた開催日
 午前10時~12時
 ドリンク+お菓子付1,000円
 青アンダーライン=サロンライブ

セキシユウの本音炸裂
草原ドキコメント
第二章
 好評発売中!



お待たせしました!

昨年11月にみなさまからリクエストして
 いただいたセキシユウレポートリーの大幅
 増強。その第一弾がこのほど完成し、1月20
 日よりみなさまに楽しんでいただいています。
 誰でも知っているお馴染みの歌、何十年
 かぶりに口ずさむ懐かしい歌の数々が登場
 しました。

裏面に、叙情歌全100曲の
 リストを掲載しています



さわ うた レポート 20	2008年12月30日	7復活あざみの歌	7復活ハナミズキ
	~2009年1月22日の11回	7↓駅	7復活浜辺の歌
	1→草原	7復活高原列車が行く	7復活浜千鳥
	1初いっそセレナーデ	7↑この道	7復活琵琶湖周航の歌
	3→千の風になって	7初少年時代	7初街の灯り
	3復活月の砂漠	7初スキー	7初めだかの学校
	5↑おもいでアルバム	7↑てんとら虫のサンバ	7初有楽町で逢いましょう
	5復活津軽の花	7復活涙そうそう	7↓ラストワルツ

イベント予告

都合で中止もあり。最新号でお確かめください

★AMANE店内でのライブイベント★

2/11(水) 服部まり
Live in Winter

午後の部
14:00開場 14:30~16:30
夜の部
18:00開場 18:30~20:30



*どちらか都合の良い方をお選びください。
3,000円 1ドリンク付き
[要予約]AMANE 03-3908-8011 (午後7時以降)

*今回は、バックに強力な演奏家達を引き連れてAMANEに登場。

*ジャズ、ラテン、カンツォーネ、日本のポピュラーソングなど、なんでもござれ!



Piano 松本憲靖 Bass 秋山幸雄 Violin 鈴木不尽子
服部まりLive in Winterのアーティスト達

2/14(土) グランフィーノ ライブ
Valentine's Day Special

18:30 開場 19:00開演 21:00頃終了
2,500円 1ドリンク付き

Vo. YUMITY Piano. 稲野展司
ゲスト/南部栄作(ギター) MAYUMI (朗読)
TOMOKA(ボーカル)

*星影の小径、THE ROSE、イパネマの娘……などをラブリーに!

これが叙情歌全100曲リスト!

曲名の前に「・」がついている曲が新しく増えたレパートリーです

赤い靴
赤とんぼ
憧れのハワイ航路
アルプスの牧場
あざみの歌
・ 仰げば尊し
・ 朝はどこから
・ あめふり
・ 雨降りお月さん
海
おぼろ月夜
おもいでアルバム
・ お猿のかごや
・ お月さまの歌

鐘のなる丘
かあさんの歌
かわいいかくれんぼ
・ かやの木山の
今日の日はさようなら
・ 北上夜曲
・ クラリネットを
こわしちゃった
故郷を離るる歌
高原列車は行く
この道
荒城の月
こいのぼり
・ 古城
・ ゴンドラの唄

里の秋
さとうきび畑
・ さくら
・ さくら貝の歌
早春賦
白い花の咲く頃

四季の歌
・ 下町の太陽
・ 人生の並木路
・ ずいずいずっころばし
・ スキー
・ 砂山
・ 線路はつづくよどこまでも
蘇州夜曲
・ ソーラン節
たなばたさま
たんぼぼ
・ たきび
ちいさい秋みつけた
茶摘み
月の砂漠
・ 月見草の花
手のひらを太陽に
・ 東京の花売り娘
・ 東京ラブソディ
・ 通りゃんせ
・ 隣組
・ トロイカ

夏の思いで
夏は来ぬ
・ 長崎の鐘
・ 庭の千草

芭蕉布
花
花かげ
花の街
浜辺の歌
浜千鳥
波浮の港
春の小川
・ 初恋

・ 花嫁人形
・ 埴生の宿
琵琶湖周航の歌
故郷
冬景色
ペチカ
坊がつる讃歌
・ 北帰行

牧場の朝
真白き富士の嶺
待ちぼうけ
・ 毬藻の唄
・ マロニエの木蔭
みかんの花咲く丘
村祭
めだかの学校
メリーさんのひつじ
紅葉
森のくまさん
・ 桃太郎

椰子の実
・ 山小舎の灯
夕焼小焼
雪
雪の降る街を
ゆりかごのつた
・ 与作
・ 喜びも悲しみも幾歳月

旅愁
ローレライ

われは海の子

東京新聞報道の反応

千葉県久留里にお住まいの三上美枝子さんから、テンテルさんに届いた年賀状にこんなうれしいメッセージがありました。

東京新聞をみましたよ。皆様の歌声が心に響き渡り、聞かされた皆様のボランテア精神が、全国の方々にわたったとおもいます。早くも全国をきりぬいてとってあります。

三上さんの息子・勝則さんは生まれつきの障害者。昨年、その視点から社会を見つめたエッセイ集『障害共走』を著わしました。

障害共走

三上勝則

でも、今は両親に感謝している

初めてのプレゼントとして、勝則さんに『障害共走』という本をくれた。勝則さんに、お礼の言葉を言いたかった。